

針金

H21 3年9組 安武祥平

理論編

1. 針金の役割

土台・支柱の状態から、針金で格子を作って立体にし、紙を貼れるようにする。紙で支柱や電球が隠れるようにする。

2. 他部門との関係

土台・支柱 … 針金を固定する。針金が揺れないようにする。

紙貼り … 紙貼りのために針金があるので、常に紙がきれいに貼れるかどうか考えなくてはならない。ある程度のカーブは紙貼りに頼ることができる。

色塗り … ある程度の凹凸、しわは、墨入れや色の濃淡に頼ることができる。

電飾 … 支柱と針金の間隔、針金同士の間隔を十分に取らないと光にムラができる。空飛ぶソケットで針金を使う。

3. 道具

(必須)

針金 … 骨組み用(だいたい#8～#16)

細針 … 固定用(だいたい#18～#24) 普通は7cmくらい

ペンチ … 針金を曲げる、切るため

ラジオペンチ … 細針を固定するため

金槌 … 針金を支柱に固定させるため

メジャー … 長さを測るため

ステープル・釘… 針金を支柱に固定させるため

(有っても無くてもよい)

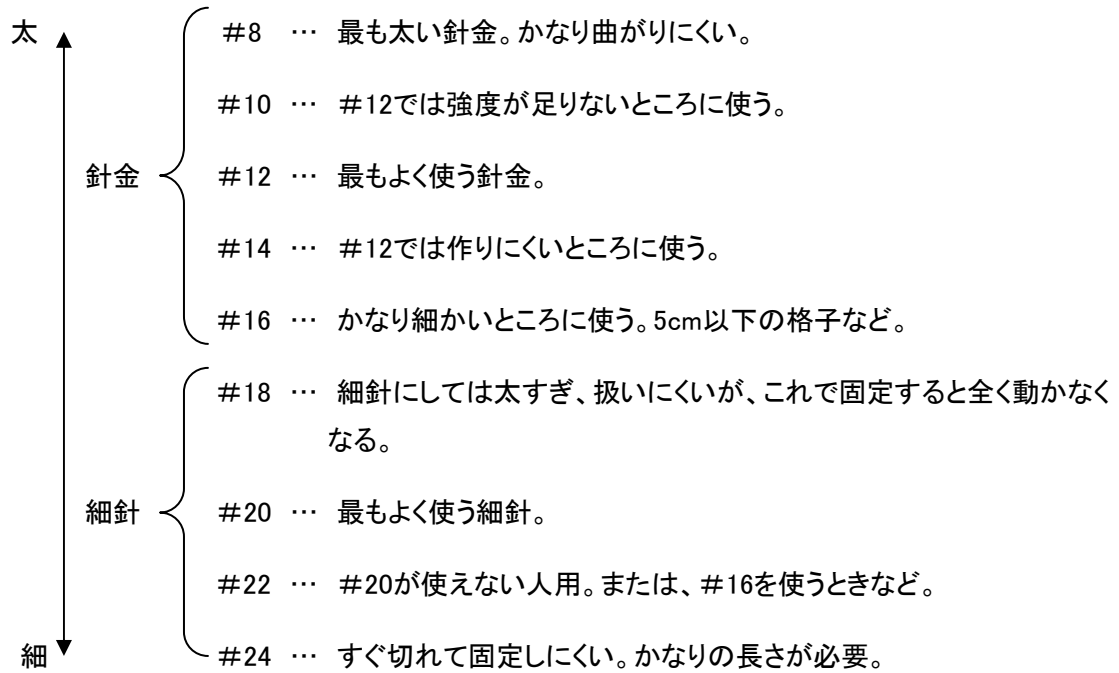
ワイヤーカッター … 針金を切るため

腰袋・工具差し … 工具などを入れるため

ビニールテープ … 針金を固定するため

ボンド … 針金を固定するため

4. 針金の種類



実践編

1. 針金をのばす

手のひらと指を使って、もとの曲線を生かしながら、少しずつのばしていく。束の状態からのばすとやりやすい。

2. 針金を曲げる・切る

ゆるいカーブは手で、角度をつけたいときはペンチで曲げる。

切るときは、切り込みを入れて少し曲げてやると簡単でペンチの刃が傷まない。ワイヤーカッターがあるときはそれを使ってもよい。細針は束で一気に切ると時間がかからない。

3. 支柱に針金を固定する

針金を支柱に固定させることで、針金が揺れないようにする。このとき、電飾によって支柱が陰にならないように十分に間隔をとる。

(例)

4. 格子を作る

ほとんどは四角形で作る。正方形や平行四辺形にするときれい。基本的には、曲線が急なところは密にし、緩やかなところは、疎にする。ただし極端に密に、または疎にしないようにする。1つの交点に3本以上針金が重ならないようにする。

5. 針金同士を固定する

細針を使って針金同士を固定する。

(例) 十字

T字

直線

6. 球体を作る

いろいろな形に応用することができる。地球の緯線と経線のように作る。

7. 顔を作る

行灯の中で最も重要な部分。できれば顔の針金を作った人が紙貼り、墨入れまでやってしまうとうまくできる。普通は本体と別々に作り、あとから接合する。

(例)

8. 手を作る

自分の手をよく観察し(手に格子の線を書いてみるとよい)、肉のつき方を表現することが重要。それぞれの指に特徴をつける。紙貼りが難しいので、紙を貼りやすいように格子を作る。指の関節の部分で輪を作り、指の横のラインを作り、全体を作っていく。顔同様、あとから接合することが多い。

9. 武器を作る

針金を完璧にのばすことが重要。細くなることが多いので電飾できるように注意する。

